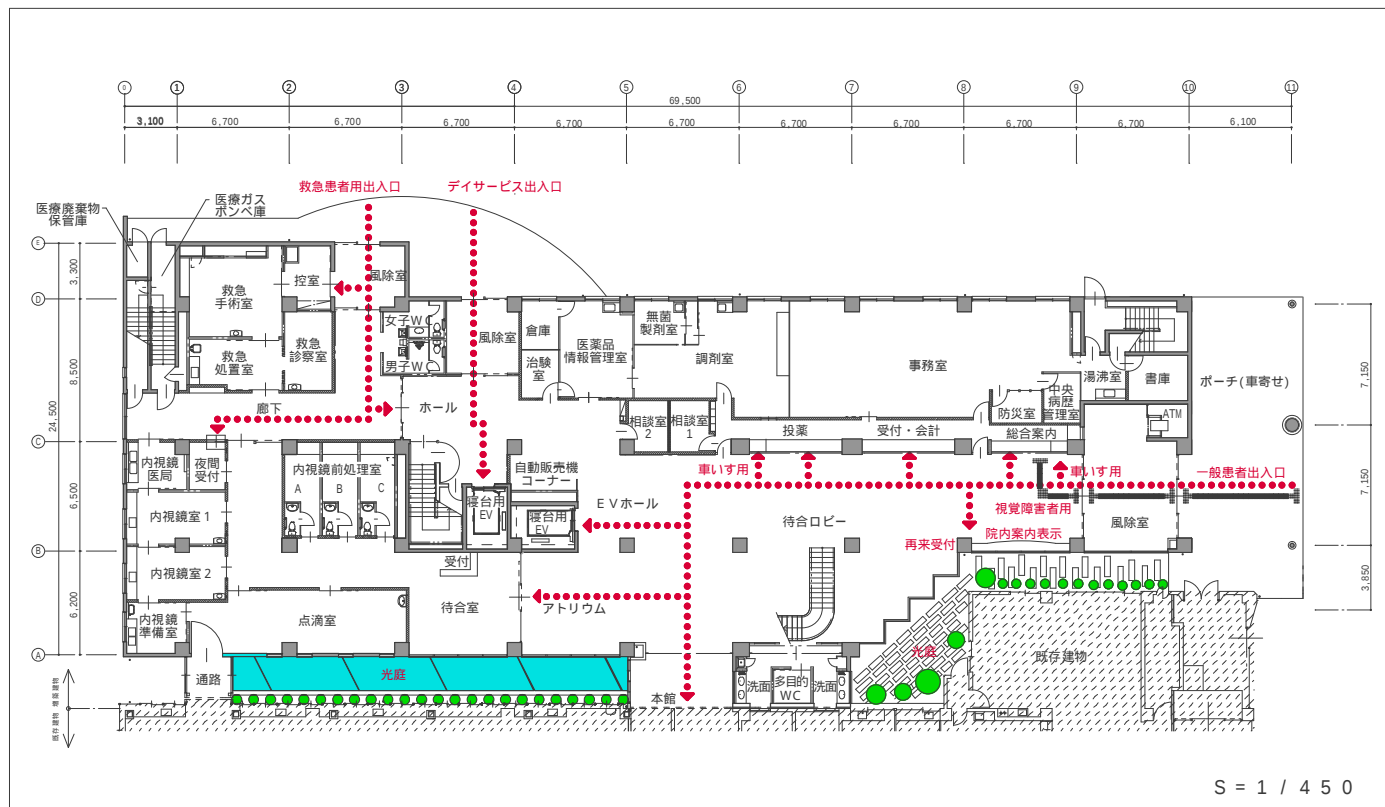




北東側 外観



S = 1 / 450

財団法人 淳風会 倉敷第一病院

設計趣旨

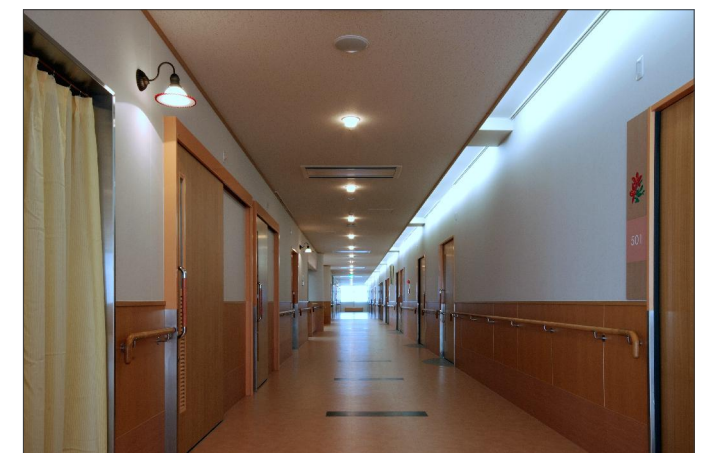
倉敷市市街地に建つ当病院は、既存建物の改築として平成20年1月に完成しました。
 病床数191床を持つ病院です。
 病院の理念である『**質の高い診療と心地よい診療環境を提供する**』に応えるべく、
 来院されるすべての患者さまに快適で安全な空間を提供するよう心掛け計画をしました。

使いやすさ

すべての患者さまが、安全に利用できるようにすべての**段差を排除**しました。
 廊下は、ストレッチャーや車いすのすれ違いが容易にできる十分な幅 (W = 2.7m) とし、
連続して手摺を設けています。
 患者さまが利用される建具は、原則として**半自動の引戸**とし、
 車いすでも利用しやすい**大きめの取手**としています。
 ポーチの車寄せから総合案内までは、**視覚障害者用の誘導表示**を設置しました。
 総合案内や受付・投薬のカウンターには、**車いす専用のコーナー**を設けています。
 また、安全のため足元のフットライトや手元の照明にも配慮をしています。
 3階の通所リハビリテーション室は、介護するのではなく自分でできないことを介助する観点から、
いろいろな使い勝手を想定した4パターンのトイレを設置しました。
 自動販売機も**車いす対応タイプ**を設置しています。
 トイレには人感センサー付の照明を用い、消し忘れ防止と省エネにも配慮しています。



1階 待合ロビー



5階 廊下



1階 再来受付機

運用を開始してからの注文で、杖をつけてこられる方が多くそれを掛けるフックがほしいとの要望により設置。



3階 車いす便所

運用を開始してからの注文で、介助なしでの利用を希望される方用に自立タイプの手摺を設置。



1階 多目的便所

座位バランスが安定し、介助者が後ろから支える負担を軽減するためアームレストを設置。

乳幼児対応として、ベビーベットも設置。



3階 洗面カウンター

車いすで手洗い・うがいができる高さのカウンター。

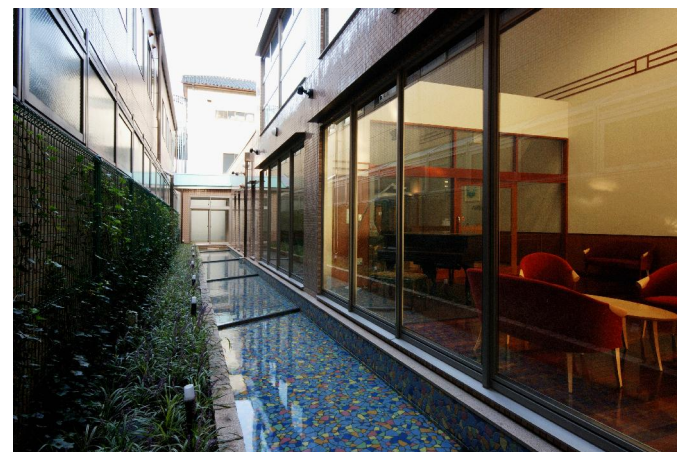
心地よさ

待合空間を快適に過ごすため、吹き抜けのあるアトリウムと待合室側には、水の流れのある光庭を配置しました。

待合ロビー側には、植栽と石庭を配した光庭を配置しました。

各階の待合いホールには彫刻や絵画を配し、

やすらぎの空間としています。



1階 光庭



1階 吹き抜け



1階 待合い室



3階 ホール

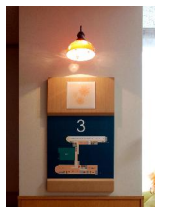
分かりやすさ

サインが建物のデザインの一部となるように設計段階から計画し、

「わかりやすい誘導とすぐれたデザイン性」をテーマに計画しました。

各フロアごとにシンボルカラーを決め、機能性とうるおいのある空間を演出しています。

また、主要な部分のサインにはすべて英語表示を設け、外国人への配慮も行っています。



案内サイン



1階 EVホール



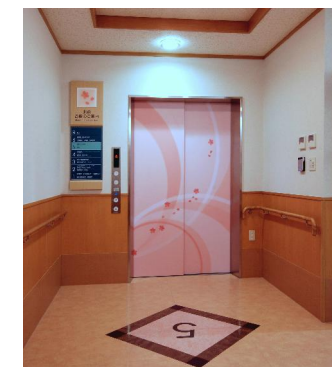
2階 EVホール



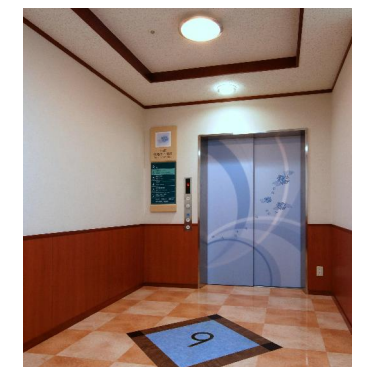
3階 EVホール



4階 EVホール



5階 EVホール



6階 EVホール